

東朽網

学校教育目標

徳・知・体の調和のとれた
人間性豊かな実践力のあ
る子どもの育成

—こんな子どもたちに育てたい—

自分が好き・友達が好き・先生が好き・学校が好き

- やさしく、仲良く助け合う【いじめ〇】(徳)
- 豊かな心とたくましく生きる力をもつ子ども
- かしこく(知)
- 進んで学び、よく聞き、深く考え、表現できる子ども
- たくましく(体)
- 体力づくりに励み、健康でたくましい子ども

第19号 平成29年 2月7日発行(文責)校長 井津 京香

一人一人が輝いた「童謡の里文化祭」での学習発表会

2月4日(土)の発表会では、保護者の皆様や地域の方々に多数ご観覧いただきましてありがとうございました。わずか2週間という短い練習期間でしたが、これまでに学習したことを活かしながら、みんなで演技の内容(台詞や動き等)を考え、知恵を出し合い、心を合わせながら創り上げました。多くの皆様から温かい拍手と賞賛をいただき、子ども達にとっても私ども教職員にとっても、大きな励みとなりました。ありがとうございました。

1年生 第17回童謡の里文化祭



- ・練習の時、緊張したけれど、頑張ってみたら上手にできましたよ。本番は、たくさんのお客様が見てくれたけれど、頑張った声を出したよ。楽しかったよ。
- ・ぼくは、「世界中の子どもたちが」の歌を頑張ったよ。最初はドキドキしたけど、歌ってる間にドキドキが止まったので、元気がよく歌えました。
- ・幕が開いたとき、こんなにお客様がいるなんて思いませんでした。最初は、声が出なかったけど、自分の番がきてしゃべったら、まあまあ大きな声で言えました。

2年生 第17回童謡の里文化祭



- ・私は、〇〇さんを紹介しました。〇〇さんは、いろいろなところがあったので、どれを紹介しようかと迷いました。緊張したけど、頑張りました。
- ・ぼくは、一年生のときは恥ずかしかったけど、今度は恥ずかしがらずにできたので自分でもうれしくなりました。最後の大きな拍手は、とってもうれしかったです。
- ・九九リレーや歌などたくさんしました。初めはドキドキしたけど、上手にできたのですっきりしました。みんなのお陰で成功したと思います。三年生でも頑張りたいです。

3年生 第17回童謡の里文化祭



- ・一、二年生のときと違って、今年の文化祭はなぜかとても緊張しました。特に台詞を言うときは、すごくドキドキしました。いろんな人が応援してくれてうれしかったです。
- ・幕が開くとき、隣の友達が、「息を吸って・・・」と言ってくれたので、ちょっと緊張しなくなりました。僕のグループの発表が終わって、自分でも「できたな。」と思いました。
- ・これまで練習で頑張ったけど、本番が一番上手にできました。「童謡の里文化祭」での発表を通して、これからの勉強や生活に活かそうと思いました。

4年生 第17回童謡の里文化祭



- ・発表の時、緊張したけどちゃんと決意を聞いてもらえたからすっきりしました。この決意をもち続け、夢を叶えたいです。
- ・頑張ったね。「とか」「いいねー」とか言ってもらえたので、頑張って発表してよかったと思います。
- ・もっと夢のために、進んでできることをやろうと思います。五年生になっても頑張ります。
- ・見てくださった人達は、私たちを応援してくれていると思います。今日一番上手に発表できた大きな声ではきはきと歌ったりできたのは、みんなが心を一つに合わせたからだと思います。五年生でも頑張りたいです。
- ・夢に向かって、あきらめず、めげず、一生懸命、一歩一歩、歩いて行こうと思います。

5年生 第17回童謡の里文化祭



- ・練習の時は緊張しなかったし平気だったけど、本番はすごく緊張しました。一年生から四年生も、このステージで緊張しながら頑張ったんだろーなあと思いました。
- ・自分たちでどんな発表にするか、どんなことをするか考えて練習を頑張りました。本番が終わった時、みんなが工夫することができて良かったと思いました。
- ・練習の時は、いっぱい失敗して本番を迎えるのが不安になりました。だけど、一緒に頑張ってきた仲間のお陰で、うまくできました。来年は最後の文化祭なので、みんな、また頑張りたいです。
- ・本番前、すごく緊張して体が固まって震えました。だけど、協力して最後までやり遂げることができました。

6年生



- ・童謡の里文化祭実行委員として活動し、計画を立てたりみんなに提案したりしました。大きな失敗もなくみんな協力して発表することができたので、とてもやりがいを感じました。
- ・六年間で一番良かったと思いました。お客様に戦争の怖ろしさと平和の大切さを伝えることができたと思うし、僕たちも深く考えることができたからです。
- ・一年生の頃は、ドキドキが止まらなくても緊張していませんでした。高学年になると、自分たちでストーリーを考え、みんなで協力しながら創りあげることができるようになりました。
- ・小学校生活最後の文化祭で、たくさん思い出ができました。「がんばれー」の言葉で、私は、今以上に夢に向かって頑張ろうという気持ちになりました。

学校給食週間

1月23日(月)～27日(金)

戦後の食糧難の時代、子ども達を栄養不足から守ろうと給食が再開されました。その日を記念して、毎年1月24日を「給食記念日」と制定しています。

食事に関わる多くの人々や自然の恵みに感謝する心を育むとともに、地域の産物や伝統的な食文化について理解を深めることを目的に給食週間の行事に取り組んでいます。今年度も、給食委員会の児童が中心となって、給食に関わってくださっている方への感謝の手紙・寄せ書きや給食についてのアンケート、給食ができるまでのビデオ放送などの取組をしました。



1年1組

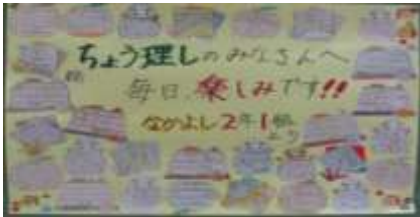
毎日、東朽網小学校の全員の給食を作ってくれてありがとうございます。調理士さんのお陰で、きれいな物も全部食べられるようになりました。きれいだった物も好きになりました。



1年2組

小学校に入学して給食が始まりました。初めはきれいな物が多かったけど、3学期になったら、給食が好きになりました。これからも、給食を残さないでたくさん食べたいです。

2年1組



毎日、とっても美味しい給食を作ってくださいありがとうございます。東朽網小学校の給食が1番美味しいと思います。

私は、全部大好きだけど、これまでよりも、もっともっと給食が好きになりました。その理由は、北九州で育った野菜を使って作ってくださっているからです。

3年1組



ぼくは、野菜が大好きです。給食のべっこう煮の大根やかきたま汁の小松菜など、いろいろな野菜を畑で育ててくださってありがとうございます。寒い日や暑い日や雨の日など、天気の良い日でも野菜を育てているから、すごいと思いました。

私は幼稚園の頃、苦手な野菜がたくさんあったけど、1年生から給食が始まって、苦手な野菜がほとんどなくなりました。特に、ピーマンや玉ねぎなどが好きになりました。これからも美味しい野菜をたくさん育ててください。

4年1組



調理士さん、いつもとっても美味しい給食を作ってくださいありがとうございます。学校の給食は、具がたくさん入っていてとっても美味しいです。家ではなかなか食べられない物や旬の物が食べられるのでうれしいです。

調理士さんが、私たちが食べやすいように工夫して作ってくださっているので、給食にきれいな食材が入っていても、美味しく食べる事ができます。これからは、きれいなものをもっともっと減らしていきたいと思います。

5年1組



毎週木曜日の2時間目にある英語の時間の挨拶で、僕は、「アム ハグリー」と言うくらい、お腹が減って給食が待ち遠しいです。僕は、社会科の学習で、給食は調理士さんだけでなく、農家の方やそれを運ぶ方など、たくさんの人達のお陰でできていることを知りました。

私は、4年生まで給食を食べるのが遅かったけど、給食を作ってくださいしている調理士さんや野菜を育てたり、材料を運んでくれる人達に感謝の気持ちを込めて食べると、はやく食べられるようになりました。いつも、ありがとうございます。

6年1組



いつも美味しい献立を考えてくださってありがとうございます。学校給食は、みんなのことを考えて栄養のバランスが良く、さらに食べやすく作ってくださっているの、とても美味しいです。こんなに工夫された献立を考える事ができるなんてすごかったです。

調理士さん、6年間美味しい給食を作ってくださいありがとうございます。お陰で、嫌いだった食材も食べられるようになりました。調理士さん達は、小学校だけでなく中学校の給食も作っているの、大変だと思います。私は、南曾根中学校にいくので、これからもよろしくお願いします。

食べることは生きること・・・

いきものは、いきものを食べなければ生きていけません。人間は、ほかのいきもののおかげで生きていけるんだよ。人間は、動物や植物、魚などの命をいただき、消化してエネルギーにかえて、動く(生きる)ことができます。口に入れるものは、命があることを実感して、命のありがたさを考えてください。食べることの大切さを理解してください。 ～お話ひろばのみなさんより～